



学校だより

9月号

平成29年9月4日
足立区立第四中学校
校長 高橋 淳

「実りの秋 成果を発揮しよう」

9月1日全校集会での校長講話から

夏休みが始まる時に、「夏休みにしかできないことをやってください。」という話をしました。いろいろな体験ができたでしょうか。きょうから学校が始まりました。気持ちを切り替えて生活を整えましょう。

冬休みまでには、約4か月間という長い期間があります。その間に今年度の最も大きな行事である創立70周年記念式が11月3日に行われます。10月末の学芸発表会も今年度は「創立70周年記念学芸発表会」という名前で行います。10年に一度の記念の年に、四中の在校生でいられることは大変に幸運なことです。創立70周年をお祝いし、新しい伝統をつくるという誇りをもちましょう。そこでこの周年行事を運営する生徒の実行委員会をつくろうと思います。委員会活動などの制限は、全くありません。心からお祝いし、自ら進んで委員に立候補してくれる人を募ります。できれば最上級生である3年生を中心にしたいと考えていますので、皆さんもできるかどうか考えておいてください。

さて、次に冬休みまでの目標について話します。それは「自分の考えを自分の言葉で話せる人になろう。」ということです。そのためには、まず自分で判断し、自分の考えをもつことです。次にその考えを発信できるようになることが必要です。そういうことができるようになるために、四中では授業だけでなく、様々な学校生活のなかで、自分の考えを発表する場を多く設けています。そのような機会を逃すことなく、自分で考え、考えを発信できるようにしていきましょう。

最後に、秋は「実りの秋」といいます。今まで努力してきたことの結果があらわれるのはこれからです。日々、積み重ねてきたことの成果を発揮できるようにしましょう。

2年生職場体験

運動会が終わったあとの2年生の大きな学年行事は職場体験でした。今年は7月11日、12日の2日間、195名の生徒が78か所の事業所に分かれ職場体験をしました。この目的は、実際に働く人々の姿から働くことの意義や大切さを学ぶことです。自分にとってより良い職業選択を行う力を身に付け、3年生での進路選択や将来の職業選択に活かすことでした。

生徒は職場を選ぶにあたり、自分にはどんな適性があるか自分を見つめなおすところから始めました。また職業にはどんな職業があるか、どんな職種に分類されるか職業について学びました。そしてどんな資格が必要で、それを取得するためにはどんな進路に進んだらよいのかを調べました。ハローワークからジョブサポーターをお呼びし、挨拶、マナー、電話に掛け方の指導もしていただきました。実際に自分の行く事業所が決定した後、事業所へ電話し、事前訪問のための打ち合わせを行いました。そしてその打ち合わせにしたがって事業所に事前訪問をし、仕事内容の確認や注意事項等を聞き取りました。

当日は、事業所ごとに開始時間、終了時間が異なりましたが8時から16時まで昼食をはさんで全日体験することを基本としました。2学年の教員が事業所を回ると、どの生徒も緊張した面持ちで慣れぬ手つきで仕事に向かっていましたが、真剣に、また熱心に取り組んでいました。各事業所からは「短い日程の中で業務についてたくさん学ぼうとしてくれていました。」「言われたとおりのことをきちんとこなし、接客にも大きな声が出ていました。」「礼儀正しい素直な生徒でした。この職業を選んだ理由もはっきりしてお店の雰囲気になじんでくれました」等、良い感想をいただきました。職場体験が終わってからは一人ひとりが各職場にお礼状を書き、自分の体験をまとめた学習発表会をもちました。

職場体験で2年生が、自分の性格や特徴を改めて見直すこと、職業について知り今後、就職までに何を学んでいくか見通しを持ったキャリア計画を立てること、電話や上司との会話の仕方、挨拶や返事の仕方等、実社会で必要なことを学校生活の中でも意識していけるようになれば、有意義な職場体験にできたと思います。2年生が職場体験を終え、学校にもどってから落ち着いた態度や丁寧な振る舞いに、成長した姿を感じることができました。



オリンピック・パラリンピック講演会

7月8日（土）、元シンクロナイズドスイミング日本代表、リオデジャネイロオリンピック銅メダリストの三井梨紗子さんを講師に迎え、「メダル獲得までの軌跡」と題してオリンピック・パラリンピック教育講演会を行いました。講演会の内容は以下のとおりです。



日本チームがロンドンオリンピックで5位となり、メダルが取れなかったところから、2016年にリオデジャネイロ大会でメダルを獲得するためにどのような挑戦をしてきたかについて

- 1 体づくり
- 2 毎日の意識
- 3 戦略

のそれぞれの項目について日本代表監督の井村先生からのご指導を含めて話してくださいました。特に「人間として素晴らしい選手でないとメダルはとれない。」「強くなりたいなら自分をかえる勇気を持ちなさい。勇気とは困難に立ち向かう心意気」等の言葉をとおして、「毎日、進歩すること」、「いつ試合に出てもよいという気持ちで日々の練習に取り組むこと」の大切さを教えてくださいました。

最後にみんなに一番伝えたいこととして、「自分の道を歩いていくと一人になる。その時に友達が支えてくれる。だから今、たくさん友達との思い出をつくろう、そうすればまた頑張れる。」とおっしゃり、さらに2020東京オリンピックに向けては、「オリンピックは選手だけのものではない。たくさんの人が関わり、参加してこそ意義がある。日本を代表しているのは選手だけではない。」とみんなで東京オリンピックをつくり上げようと呼びかけてくださいました。

足立区基礎学力定着に関する総合調査について

本日、4月に実施した足立区基礎学力定着に関する総合調査の調査結果概要を、ご家庭に配布いたしました。くわしい報告書は、足立区ホームページに掲載されています。この報告書には、学校別の状況・分析結果・取り組みを紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

いじめ防止・早期発見のために

いじめを防止し、もし起きてしまったら早く発見、解決するためのリーフレットを本日、ご家庭に配布いたしました。「生徒用」には、「いじめを受けたら、見たら相談を」という呼びかけ、「保護者用」には、「いじめ防止・早期発見リーフレット」が掲載されています。またそれぞれに困った時の相談窓口の電話番号も載っていますので、ご覧ください。

本校では、都が行っている年3回のいじめアンケート以外に、毎月、「心の声」という生徒からのアンケート調査を行っています。なにかありましたら、こちらに書いてもいいですし、ご家族や先生など、身近な大人に早く相談しましょう。

栄光を称えて

吹奏楽部 東京都中学校吹奏楽コンクール A組 銀賞

空手部 全国中学校空手道選手権大会出場

米盛希々子(3年) 個人組手 優勝

米盛希々子(3年)、壺田 杏(2年)、宇都宮凜(1年)、遠藤みなみ(1年)、高橋美乃里(1年)

女子団体組手 5位入賞

テニス部 東京都中学校第5ブロック新人テニス大会

山口日菜子(2年) シングルス第3位 都大会出場決定

山口日菜子(2年)、田村瑠海(2年)ペア ダブルス第2位 都大会出場決定

野球部 足立区シード権大会 準優勝